病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制 (新規)

新規届出時又は毎年4月時点の状況について記載する事項

(□には、適合する場合「✓」を記入すること)

院勤													
ア 🛭	医療機関	目に勤え	努する医師	数	常勤:	()名) 1	非常勤:	()名	i
(令和	口 年	月	日時点)		宿日直	1(*1)を	担当する医師数	: ():	名(うち非常	常勤() 4
						*	1 宿日直について	は、平日の	平均的な1日	における体制	制を記載す	すること)	
イ 痘	院勤務	医の動	勧務状況の	把握等(令和	1 年	月分)							
	(ア)	勤務問	持間の具体	的な把握方法	去] タイムカード	. ICカード、	パソコンの	使用時間			
] その他、客観	的な記録	方法				
							(具体的に:)	
	(イ)	勤務問	間以外に	ついての勤和	务状況(*	2)の把握	内容						
			年次有給你	卡暇取得率			□ 時短	勤務実施都	皆(*3)数				
			育児休業•	介護休業の	取得率		□ その	也					
							(具体的)に:)
			*2 前年	F度の実績を訂	己載。								
			*3 所定	労働時間をあ	らかじめ減	じた勤務体行	制としている者						
	(ウ)	病院鄞	か務医の勤	務時間及び	当直を含	めた夜間の	の勤務状況の把	· !握					
			勤務時間及	なび当直を含	めた夜間	の勤務状	況を把握してい	る					
	L												
	(工)	その作	也(自由記載	(補足等)									
ウ 前	前年度1	年間(:	おける時間		働時間が		を超える医師 <i>0</i>)人数につ	いて				
ウ前	前年度1		おける時間		働時間が (·一定時間)名	を超える医師 <i>0</i>)人数につ	いて				
ウ 前	前年度1 1,785	年間(:	こおける時間 図		働時間が ((を超える医師の)人数につ	いて				
ウ 前	前年度1 1,785 1,710	年間(: 5時間走)時間走	こおける時 [<u></u>	引外·休日労	()名)名	を超える医師 <i>の</i> る場合、理由及			「を公開して	こいる。		
ウ 前	前年度1 1,785 1,710 □ 图	年間に 6時間走 0時間走	- おける時間 2 2 時間外・休日	引外・休日労 日労働時間(((こついて基)名)名 ^基 準を超え		び改善の	ための計画			3和7年	度に
ウ 育	前年度1 1,785 1,710 □ 图 ※ 4	年間に 時間走 時間走 師の 時定地 き定地	- おける時間 図 受 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を	引外・休日労 日労働時間に 医師又は退 超える時間	((こついて基 連携型特定 外・休日的)名)名 基準を超え E地域医療 労働時間を	る場合、理由及 提供医師につ :行った医師がし	び改善の いて、令和 いる場合、:	ための計画 6年度にお	いて1,785日	時間、全		
ウ 育	前年度1 1,785 1,710 □ 图 ※ 4	年間に 時間走 時間走 師の 時定地 き定地	- おける時間 図 受 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を	引外・休日労 日労働時間に 医師又は退 超える時間	((こついて基 連携型特定 外・休日的)名)名 基準を超え E地域医療 労働時間を	る場合、理由及 を提供医師につ	び改善の いて、令和 いる場合、:	ための計画 6年度にお	いて1,785日	時間、全		
	前年度 1 1,788 1,710 □ 图 ※ 4	年間に時間はいます。時間は時間は時間は時間はままままままままままままままままままままままままままま	における時間 図 計間外・休日域医療提供 ,710時間を ページ等に	引外・休日労 日労働時間に 医師又は退 超える時間	((こついて基 連携型特定 外・休日等 の方法で)名)名 基準を超え を地域医療 労働時間を 公開するこ	る場合、理由及 提供医師につ :行った医師がし	び改善の; いて、令和 いる場合、: 。	ための計画 16年度にお 当該保険医	いて1,785E 療機関の	時間、台見やすり	ハ場所	及び
i 院勤	前年度1 1,785 1,710 □ 図 ※ 4 7 務医の	年間に時間を手にいていた。	- おける時間 図 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に D軽減及び	引外・休日労 日労働時間に 医師又は追 超える時間 掲示する等の	((こついて基 連携型特定 外・休日 の方法で こ資する()名)名 を超え を地域医療 が働時間を 公開するこ 本制 ※	る場合、理由及 提供医師につ :行った医師がし ととされている [:] {Noollalabeld、ア及で	び改善の; いて、令和 いる場合、: 。	ための計画 16年度にお 当該保険医	いて1,785E 療機関の	時間、全見やすり	ハ場所	及び
記憶動	前年度 1 1,785 1,710 □ 摩 ※ 4 る 7 務医の 病院勤系	年間に 時間 まいてい 大一ム 負担 の	- おける時間 図 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に D軽減及び 負担の軽減	引外・休日労 日労働時間に 医師又は連 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	((でついて基 携型特定 外・休日等 の方法でで で資する(改善に関)名)名 基準を超え を地域医療 労働時間を 公開するこ 本制 ほ	る場合、理由及 提供医師につ :行った医師がし ととされている [:] {Noollalabeld、ア及で	び改善の; いて、令和 いる場合、; 。	ための計画 16年度にお 当該保険医	いて1,785E 療機関の	時間、全見やすり	ハ場所	及び
記憶動	前年度 1 1,785 1,710 □ 摩 ※ 4 る 7 務医の 病院勤系	年間に 時間 まいてい 大一ム 負担 の	- おける時間 図 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に D軽減及び 負担の軽減	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	((でついて基 携型特定 外・休日等 の方法でで で資する(改善に関)名)名 基準を超え を地域医療 労働時間を 公開するこ 本制 ほ	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がい ととされている ※初回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催頻度	び改善の: いて、令和 いる場合、 。 ら がイについては原	ための計画 16年度にお 当該保険医 品出後3か月以内	いて1,785E 療機関の R、ウ及びエにつ 職種	時間、全見やすり	ハ場所	及び
記憶動	前年度 1 1,785 1,710 □ 摩 ※ 4 る 7 務医の 病院勤系	年間に 時間 まいてい 大一ム 負担 の	- おける時間 図 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に D軽減及び 負担の軽減	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	((でついて基 携型特定 外・休日等 の方法でで で資する(改善に関)名)名 基準を超え を地域医療 労働時間を 公開するこ 本制 ほ	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がい ととされている ※初回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催頻度	び改善のだいて、令和いる場合、:	ための計画 16年度にお 当該保険医	いて1,785E 療機関の R、ウ及びエにつ 職種	時間、全見やすり	ハ場所	及び
i院勤 ア ポ イ 多	前年度1 1,785 1,710 ○ ※ 3 7 務医動系 時職種が	年間に時間をいまった。年間にはいまります。中間にはいていた。大一ムの人を見ります。	- おける時間 図 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に D軽減及び 負担の軽減	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	((について基 類外・休日 対 の方法での方法で で 改善に関 の委員会に)名)名 基準を超え を地域医療 労働時間を 公開するこ 本制 ほ	る場合、理由及 提供医師につ :行った医師がし ととされている ※初回届出時は、ア及で 者 氏名: 開催頻度 参加、数 参加職種	び改善のだいて、令和いる場合、:	ための計画 16年度にお 当該保険医 ^{国出後3か月以内} 回 <u>/年</u> 人/[いて1,785F 療機関の R、ウ及びエにつ 職種 回	時間、全見やすり	ハ場所 № 1後6か月以	及び
i院勤 ア ポ イ 多	前年度1 1,785 1,710 ○ ※ 3 7 務医動系 時職種が	年間に時間をいまった。年間にはいまります。中間にはいていた。大一ムの人を見ります。	こおける時間 留 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に の軽減及び 負担の軽減 役割分担打	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	((について基 類外・休日 対 の方法での方法で で 改善に関 の委員会に)名)名 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がほとされている ※初回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催頻度 参加職種	び改善の; いて、令和 いる場合、; ら バイについては原 : : 平均[ための計画 16年度にお 当該保険医 国出後3か月以内 回 <u>/年</u> 人/[E年月日:	いて1,785F 療機関の B、ウ及びエにつ 職種 回	時間、令見やすいいては届出	八場所 加 1後6か月以	及び
i院勤 ア ポ イ 多	前年度1 1,785 1,710 ○ ※ 3 7 務医動系 時職種が	年間に時間をいまった。年間にはいまります。中間にはいていた。大一ムの人を見ります。	こおける時間 留 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に の軽減及び 負担の軽減 役割分担打	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	(((を (が が が が が が が が が が が が が が が)名)名 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がいる その回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催頻度 参加職種 ()	び改善のだいて、令和いる場合、: ::平均 ::平均 ::のの更新	ための計画 16年度にお 当該保険医 国出後3か月以内 回 <u>/年</u> 人/[E年月日:	いて1,785F 療機関の R、ウ及びエにつ 職租 回 年 年	時間、全見やすり 見やすり いては届出 重: 月 日	八場所 加 1後6か月以	及び
i院勤 ア ポ イ 多	前年度1 1,785 1,710 ○ ※ 3 7 務医動系 時職種が	年間に時間をいまった。年間にはいまります。中間にはいていた。大一ムの人を見ります。	こおける時間 留 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に の軽減及び 負担の軽減 役割分担打	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	(((を (が が が が が が が が が が が が が が が	・ 名名名と ・ 本は ・ 本は ・ はは ・ はい ・	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がいる その回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催頻度 参加職種 ()	び改善のだいてはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	ための計画 16年度にお 当該保険医 国出後3か月以内 ロ <u>年</u> 人/ 日日: 年月日(又に 年月日(又に	いて1,785F 療機関の R、ウ及びエにつ 職利 回 年 年 よ提出予定	時間、全見やすり 見やすり いては届出 重: 月 日	い場所 <i>(</i>) は後6か月に 	及び
i院勤 ア ポ イ 多	前年度1 1,785 1,710 ○ ※ 3 7 務医動系 時職種が	年間に時間をいまった。年間にはいまります。中間にはいていた。大一ムの人を見ります。	こおける時間 留 時間外・休日 域医療提供 ,710時間を ページ等に の軽減及び 負担の軽減 役割分担打	引外・休日労 日労働時間に 注医師又は追 超える時間 掲示する等(処遇の改善)	(((のいて を がいた がか方 で で で で で を き き し に は き き で き で で で で で で で で で で で に で に で に	・ 基定的公本すり 画 道 ※))を域時す 責会 策 府 ※ 日本では、	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がし ととされている ※初回届出時は、ア及で 者 氏名: 開催頻度 参加職種 (ご の提出	び改善のだいてはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	ための計画 16年度にお 当該保険医 国出後3か月以内 ロ <u>年</u> 人/ 日日: 年月日(又に 年月日(又に	いて1,785F 療機関の R、ウ及びエにつ 職利 回 年 年 よ提出予定	時間、全見やすり 見やすり いては届出 重: 月 日	い場所 <i>(</i>) は後6か月に 	及び
院が行	1,710 8 7 8 8 6 8 6 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	年間は時の地では、負医なり、時間は、世間の地では、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然の	こおける時間 留 時間外・休日 域、710時等 及 軽担の 軽担の 受担割 分担封 短縮計画	引外・休日労 日労働時間に 経歴記まする 関連の 関連の は進の を が は は は は は は は は は は は は は は は は は は	(() () () () () () () () () (・ は と は と は と は と は と は は い は い は い ま と は い ま な は い は い は い は い は い は い は い は い は い は	る場合、理由及 提供医師につ 行った医師がら ととされている 新回届出時は、ア及び 者 氏名: 開催人類 参加職種 () () の提出 労務管理対象	び改善のがいる場合、いる場合、いる場合、に、一切直ののの。	ための計画 16年度 16年度 16年度 16年度 16年度 16年度 16年度 16年度	いて1,785日 療機関の の	時間、令見やすしいでは届出まります。 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	ハ場所 ² i後6か月 ² l) l)	及び

(3) 医師労働時間短縮計画の具体的な取組内容

(ア)~(ス)の項目について、医師労働時間短縮計画への実績及び目標等の記載の有無

(ア))労働時間管理方法								
	□ 実績 □ 年度日	目標 □	計画終了年度の目標						
(1)	宿日直許可の有無を踏まえた時間管理								
(1)			計画終了年度の目標						
(1)									
(ウ)) 医師の研鑚の労働時間該当性を								
	□実績□□年度日	目標 □	計画終了年度の目標						
(工)) 労使の話し合い、36協定の締結								
	□ 実績 □ 年度日	目標 □	計画終了年度の目標						
(才)) 衛生委員会、産業医の活用、面持	と 接指導の実施体 ^を	制						
, , ,			計画終了年度の目標						
(+)) 追加的健康確保措置の実施(記載	*:ナム さ)							
(73)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 1. 南級フケ中の口標						
	□実績□□年度日	⇒ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	計画於] 平茂の日保						
(+)) 意識改革•啓発								
	□ 実績 □ 年度[目標 □	計画終了年度の目標						
(ク)	策定プロセス								
	□ 記載あり								
(ケ)) タスクシフト・シェア								
	□ 実績 □ 年度[目標 □	計画終了年度の目標						
(コ)	医師の業務の見直し								
	□実績□□年度	目標 □	計画終了年度の目標						
(44)									
(7))その他の勤務環境改善	□ 	- 1. 南級フケ中の口標						
	□実績□□年度日								
(シ))副業・兼業を行う医師の労働時間	の管理(該当者	がいる場合)						
	□ 実績 □ 年度[目標 □	計画終了年度の目標						
(ス)) C-1水準を適用する臨床研修医及	及び専攻医の研	「修の効率化(該当者がいる場合)						
	□ 実績 □ 年度[目標 □	計画終了年度の目標						
1									

[記載上の注意]

当該保険医療機関の「医師労働時間短縮計画」を添付すること。